

代数的整数論と計算機数論、 特にモジュラー形式とそれに付随する Galois表現にかかわる対象の分布の研究



大学院理工学研究所(理学)
准教授 木村 巖

研究のキーワード

保型形式 Galois表現 計算機数論

研究の内容

数論に関連したコンピュータを用いた計算を行うための技術を有する。特に、フリーソフトウェアであるpari-gp、Sagemathについては、問題に応じたプログラムの作成、機能の拡張のための改修、運用の技能がある。また、数論を基礎に置く暗号や符号などにも一定の理解を有する。

産学連携・特許

科研費等外部資金

モジュラ形式の計算から見る数論

文部科学省：科学研究費補助金(基盤研究(C))

研究期間：2014年-2016年 代表者：木村 巖

L関数の特殊値とK群の位数の(非)可除性に関する研究

文部科学省：科学研究費補助金(若手研究(B))

研究期間：2006年-2007年 代表者：木村 巖

その他、社会貢献・受賞など

研究の概要図